

NEWS23 週刊報告 ダイジェスト版

対象番組：NEWS23(TBS)

対象期間：1/27～1/31

・1/27(月)

国会討論などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、放送法上は特に問題は見られませんでした。なお、国会討論については検証者の所感を記しました。

・1/28(火)

国会討論。棚橋委員長の議事進行、春闘などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、棚橋委員長の議事進行については放送法に照らして問題と考えられる場面が見られました。

・1/29(水)

IR 事業、桜を見る会などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、IR 事業については放送法に照らして問題と考えられる場面が見られました。また桜を見る会についても放送法の観点から問題をはらんでいる可能性が見られました。

・1/30(木)

「桜を見る会」をめぐる諸問題などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、放送法上の問題は特に見られませんでした。なお、「桜を見る会」をめぐる諸問題については検証者の所感を記しました。

・1/31(金)

「桜を見る会」をめぐる諸問題、福島第一原発事故の事後処理、イージスアショア配備問題などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、放送法上の問題は特に見られませんでした。なお、福島第一原発事故の事後処理については検証者の所感を記しました。

※検証の詳細は次ページ以降の「詳細版」に掲載されている各放送日の報告書をご覧ください

放送法遵守を求める視聴者の会

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年1月27日
出演者：星浩、小川彩佳、山本恵里伽、石井大裕		
検証テーマ：国会討論		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 関東で大雪のおそれあり ・ 武漢の日本人帰国へ ・ 国会討論 ・ 津久井やまゆり園事件の裁判 ・ MX テレビ景品問題で担当者が自殺の疑い ・ カナダの大雪 ・ iPS 細胞の心臓移植の治験 ・ スポーツ報道 ・ 【異論反論】 #週休3日制 ・ 天気予報 		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国会討論：結論→今後の報道に注目 <p>「小川キャスターの「さて次ですが、国会では安倍総理と野党との直接対決が二ヶ月半ぶりにはじまりました、」というコメント、山本キャスターの「河井案里議員への1億5000万円、カジノをめぐるトランプ大統領とのやり取り、そして桜を見る会、年を越した問題で総理が釈明に追われました。」というコメントを受けて国会討論について以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。</p> <p>大串博志（立憲民主党衆院議員）「1億5000万円のこの問題もある、いわゆる違法な資金に使われているとすると大問題ですよ。」</p> <p>ナレ「去年7月の参議院選挙を前に河井案里議員の陣営が自民党本部から1億5000万円という巨額の資金を受けていた問題。」</p> <p>「大串博志「振り込まれた、この事実は間違いありませんか。」</p> <p>安倍総理「ええ、一般論として申し上げれば政党本部から、政党支部への政治資金の移転は何ら問題のないものと認識しております。」</p> <p>ナレ「安倍総理は一般論として問題はないとしながらも、明確な回答を避けました。舞台となった広島選挙区は二つの議席を争い、自民党が2人を擁立した激戦区です、当初は現職だった溝手氏で一本化が進んでいましたが、自民党は急遽、河井前法務大臣の妻で新人の案里氏を擁立。」</p> <p>溝手顕正（参院議員、2012年当時）「まあ過去の人だからね、」</p> <p>ナレ「背景には溝手氏が安倍総理に批判的な発言をしていたことがあると見られています、溝手氏側に送られた側の選挙資金は案里氏がわの10分の1の1500万円でした、資金以外にも案里氏側にはこんな支援があったと言います。」</p>		

"今井雅人（立国社会派衆院議員）「下関の安倍事務所のまゝ筆頭秘書を含め 4 名の方が入れ代わり立ち代わり毎日河井事務所のところに応援にはいられたということを承知しておりますけれども、その事実関係についてまず教えていただきたいと思います。」

安倍総理「まゝ、新人が非常にまだまだ知名度もなく弱い、ということもありますね、私の秘書が広島を私の支持によって広島に応援に入った、ということでございます。」

"ナレ「総理の地元の秘書が総理自身の支持により河井陣営に応援に入っていたことを明らかにしました。破格の支援を受けて当選した案里氏、党内ではどんな力が働いていたのでしょうか。党の資金の使いみちを決済する立場にある二階幹事長は。」

"

"二階俊博（自民党幹事長）「なんとしても、勝ちたいという選挙がありますよね、そういう意味での当落ということをお勧めすることですから、選挙は強い弱いによって決めるわけですよ、ですからそれはなんの問題もないことです。」

ナレ「法律上は政党から政党支部に渡る資金に上限額はありませぬ。ただ、かつて自民党の幹事長を務めていたこの人は。」

石破茂（自民党元幹事長）「それは一度もありません、党全体のお金なので、闇雲にね、そんなこう桁違うようなお金を渡したってどう使うのか、それこそ無駄玉になってしまうのでね。」

ナレ「そして問題なのが今捜査が進んでいる、案里陣営がウグイス嬢に法定の倍の 3 万円という違法な報酬を支払った疑惑の資金源にこの 1 億 5000 万円が当てられた可能性があるということです。」

"河井陣営関係者「僕以前にも、あの河井克行先生の衆議院の選挙を手伝ったことがあります、もうその時には既に 3 万円というのは常態化していました。」

ナレ「こう語るのは案里氏の陣営でウグイス嬢の手配を依頼した男性です、夫、河井克行議員の選挙戦では以前から 3 万円の日当を支払うことになっていて、その仕組が案里氏の選挙戦でも引き継がれていたと証言しました。いわゆる河井ルールです。ウグイス嬢集めに関わった女性は。」

ウグイス嬢集めに関わった女性「喋り始めて、克行さんが声が気に入らなければ、チェンジ、チェンジというアクションが、決定権だとか、全ての主導権は河井克行さんにあったからこそ生まれた言葉だと私は思っています。」

ナレ「違法な報酬を支払った疑惑の背景には優秀なウグイス嬢の争奪戦があります。わたしたちが訪ねたのはウグイス嬢歴 37 年の岡部さん。」

岡部みゆき（ウグイス嬢歴 37 年、パールジャパン）「ウグイス嬢の命は音圧、プロ中のプロという方は山の上でも聞こえるという音圧を持っている、」

ナレ「これまで 400 近い陣営をサポートし、勝率は 9 割を超えるといいます。」

岡部みゆき「衆議院の場合は 40 日以内の選挙ということで争奪戦になる。参議院は決められた方がじゃあ 6 年後もね、と。その選挙戦を戦い抜くにはそれなりのウグイスがほしい。声がけをするには結構厳しいんじゃないかな。」

ナレ「ウグイス嬢としては売り手市場ですが、問題となっている報酬額については。」

岡部みゆき「過去にやはりいわゆる 15000 円以上を支払い当選を取り消されてしまったという事案がいくつか発生していますので、12 時間で 15000 円って安いんじゃないのっていうご意見もありますが、法律で決まってい

るものですから、これは遵守しなければなりません。」 "

ナレ「野党は1億5000万円という巨額な資金が違法な行為を招いたのではないかと、追及します。」

"今井雅人（立国社会派、衆院議員）「党が出したお金が不正に使われていた、とするならば、これは非常に出した方も問題だと私は思うんです。本人からも事情を聞いて、しっかりと調査をする、そのことを是非やっていただきたいんですね、いかがでしょうか。」

安倍総理「ご指摘の河井議員からはですね、今般の政治資金については政治資金収支報告書にしっかりと記載し、報告する旨のコメントが有ったと承知をしております。」 "

ナレ「二ヶ月ぶりの総理と野党の直接対決、議論はs蔵を見る会やカジノにも及びます。」

江田憲司（立国社会派、衆院議員）「まあ800人ですよ。普通呼ばないでしょ、常識で考えてください。」

ナレ「なぜ、桜を見る会の招待者は増え続けたのか、かつて、橋本元総理の秘書官を務めた江田議員は歴代総理を引き合いに出して、追及します。」

"江田憲司「小泉純一郎元総理もね、地元の人を予防なんて考えもしなかった。私がお仕えした橋本も総理のときもね地元の後援会の人は一切呼んでおりません。」

安倍総理「ただ、一人も呼んでいないというのは、ですね、それはおそらく事実では、あの、だからいいということをお願いしているのではなくて、他の時に一人も呼んでいなくて、私の時に増えたということではないわけでございまして、」 "

ナレ「マルチ商法で経営破綻したジャパンライフが宣伝で使った桜を見る会の招待状についても。」

"大西健介（国民民主党衆院議員）「総理が、そういう悪徳商法の会長をね、税金で接待するそういう会に招待していた、これ大問題ですよ、だからここで取り上げているんですよ、安倍総理の名前は迷っている人を信用させるのにピカイチの効力があつたはずですよ。総理からジャパンライフの被害者の方にお言葉をいただきたいなど。」

安倍総理「個人に関する情報であるため、回答を控えさせていただいている、と。」 "

ナレ「桜を見る会の招待状に記載されている招待区分の60、内閣府の資料によれば、これは総理枠だとして総理が招待したのではないかと、追及します。」

"大西健介「山口会長も60ですけれども、総理や昭恵夫人の関係者でSNSとかブログに上げている人はみんな60、回答して困るのは招待された人ではなくて招待した総理自身ではないのですか。どうなんですか」

安倍総理「個人に関する情報であるため、回答を差し控えさせていただいている。」 "

ナレ「カジノを含む統合型リゾート IR 事業については」

江田憲司「結局は日本人からお金を巻き上げて外国に送金するシステムじゃないですか。特に米国に」

ナレ「野党が問題視したのは安倍総理がトランプ大統領就任後、初めての日米首脳会談に臨んだ、2017年2月の訪米についてです。この二ヶ月前、日本ではカジノ法案が成立、安倍総理はトランプ大統領と会う前に全米商工会議所のメンバー14人と朝食会を設けていました。この中にカジノ大手のラスベガス・サンズのアデルソン会長など三人のカジノ経営者がいたのです。」

大串博志「かなりカジノに偏重した朝食会ではなかったかと私、思うのです。」

ナレ「野党はカジノ経営者やトランプ大統領からカジノ参入を巡って何らかの要請があったのではないかとたどしました。」

安倍総理「今日に至るまで、私はトランプ大統領から要請を受けたことは一切ございません。」

ナレ「安倍総理はトランプ大統領やカジノ経営者から要請はなかったとしました。」

VTR を受けてスタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返された。

"小川彩佳「様々な問題が追求される中で河井陣営に自民党から 1 億 5000 万円が渡っていた、この問題も追及されました。これに対して総理は一般論として申し上げれば政党本部から政党支部への政治資金の移転は何ら問題はないというふうに答弁したわけですが、ただ今問題になったのは移転があったことよりも、この金額がいかに破格だったか、ということですね。」

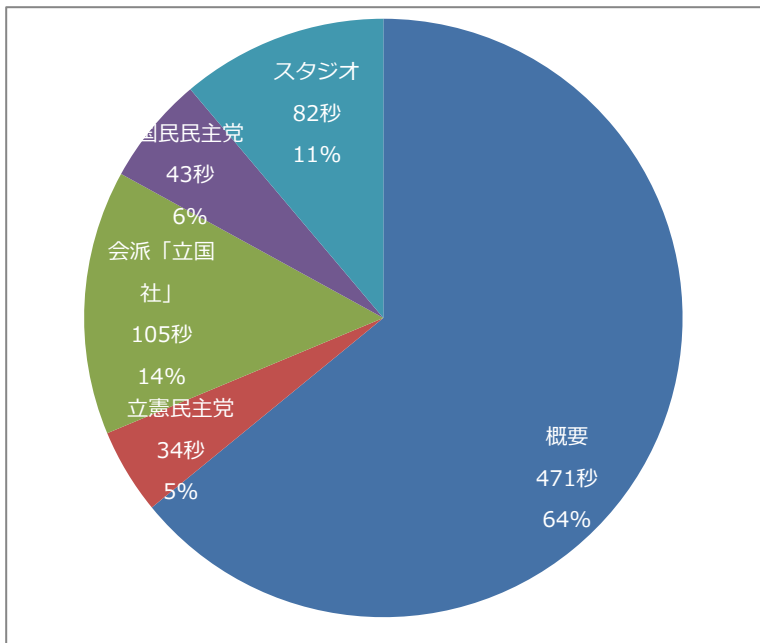
星浩「そうですね、まあ自民党の議員に聞いてみると、違法ではないけれども異常だという反応は多いですね、やっぱり安倍総理、菅官房長官と親しいと、これだけ優遇されるのか、という不満がブツブツ出ていてね、これが自民党の中の亀裂につながっているんじゃないか、とそういう見方をする人も多いですね。」

小川彩佳「その他、カジノや桜を見る会についても総理はこれまでの答弁と同じような言葉を繰り返していましたね。」

"星浩「そうですね、今日の予算委員会、安倍総理以外と緊張していましたね。答弁資料を棒読みすることはありまして、その中でも桜を見る会の招待者が増えたのは自分の政権ではないみたいになちょっと事実関係と違う答弁もあったりして、野党側は今日はおそらく安倍総理の準備状況を見極めていくという状況だと思いますね。今週は金曜日まで予算委員会が続きますので、もしかすると今週から来週にかけて安倍政権の行方を左右する国会討論になるかと思っていますね。」

小川彩佳「隠し玉もあるかもしれない、と。」

このトピックに当てられた時間は 735 秒で、概要及びそれぞれの政党所属議員の質疑とそれに対する答弁をとりあげた時間、スタジオでのやり取りの時間の比率は以下の通りであった。



今回は立憲民主党と会派「立国社」、国民民主党の質疑がとりあげられていた。

今後の国会報道も含めて、政党の質疑のとりあげ方は公平であるか、という点を注目していきたい。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

- ・特になし

検証者所感

- ・国会討論

岡部みゆきさんの「ウグイス嬢の命は音圧、プロ中のプロという方は山の上でも聞こえるという音圧を持っている、」というコメントおよび「過去にやはりいわゆる 15000 円以上を支払い当選を取り消されてしまったという事案がいくつか発生していますので、12 時間で 15000 円って安いんじゃないのっていうご意見もありますが、法律で決まっているものですから、これは遵守しなければなりません。」というコメントが印象的だった。岡部さんの立場ではこうしかコメントできないのかもしれないが、12 時間で 15000 円というのは時給換算すれば 1250 円である、「プロ中のプロはという方は山の上でも聞こえる音圧を持っている」とのことだが、そうした音圧を持つに至るには私たちのような素人には想像もできない鍛錬があったのだろうと思う。

そうしたプロへの時給が 1250 円というのはいくら何でも安すぎはしないだろうか。

また、不当廉売は慎むというのが普通のプロフェッショナルの倫理であるが、時給 1250 円というのは不当廉売と言っても過言ではないような価格であるように思える。こうした価格設定を法律で義務付け官製不当廉売を強要するよりは、価格を自由化して新規参入を促すことで市場の需給調整機能によってウグイス嬢にとっても候補者にとっても妥当と思える金額に収斂するというのを期待したほうが良いのではなかろうか。

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年1月28日
<p>出演者：星浩、小川彩佳、山本恵里伽、石井大裕</p> <p>松本哲哉（国際医療福祉大学感染症学講座主任教授、専門は感染症学など、日本環境感染症学会副理事長）</p>		
<p>検証テーマ：国会討論。棚橋委員長の議事進行、春闘</p>		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス ・国会討論 ・棚橋委員長の議事進行 ・ミシュラン三つ星に日本人シェフ ・國母被告に執行猶予付き判決 ・マクドナルドで「ごはんバーガー」が初登場 ・大阪府松原市で女性を鈍器で殴った男が逃走中 ・東京八王子市で「いじめアンケート」を小学校が紛失 ・春闘 ・スポーツ報道 ・【最新】チャーター機まもなく武漢に ・天気予報 		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <p>・国会討論：結論→今後の報道に注目</p> <p>小川キャスターの「続いては国会です、山本さん。」というコメント、山本キャスターの「はい、安倍総理への追及が続く桜を見る会の問題、総理は地元の有権者を招待する過程において問題があったと認めました。一方、不適切なヤジ疑惑が持たれている杉田水脈議員、今日は笑顔でカメラの前に現れました。」というコメントを受けて、以下に朱記したVTRが取り上げられていた。</p> <p>"記者「杉田さん、ヤジについて説明してください。」</p> <p>杉田水脈「……」</p> <p>記者「発言があったかどうかだけでも教えていただけませんか。」</p> <p>ナレ「今日も記者からの質問が相次いだ、自民党の杉田水脈衆院議員、先週の国会で選択的夫婦別姓の導入が提案された際、だったら結婚しなくていい、という野次を飛ばした疑惑が持たれています。」</p> <p>記者「ヤジについてコメントしないんですか。」</p> <p>杉田水脈「はい、しません。」</p> <p>記者「なんでですか、発言はされたんですか。」</p> <p>杉田水脈「何もお話することございません。」</p> <p>ナレ「野次を飛ばしたかどうかについて今日も明らかにしませんでした。野党側はそのままにしている自民党も問題だと批判していて、改めて発言者の確認を求めています。」"</p> <p>議員「夫婦揃って公的行事を私物化したっていうことじゃないですか」（議員は宮本徹？）</p>		

ナレ「一方、予算委員会では今日も桜を見る会をめぐる追及が続きました。招待者人数がどうして年々増えていったのか、疑惑の目端人であるはずの安倍昭恵総理夫人に向かいます。」

"小川淳也（「立国社」会派衆院議員）「昭恵夫人の推薦枠もあったと、名刺交換をしたら、それから数年に渡って招待状が届いたということではありますが、これはどういうルートなんですか。」

安倍総理「各界で活躍されている人を幅広く把握する観点から妻の意見を聞くこともあったところでありまして、妻の意見を参考として事務所の担当者に私の意見を伝えたところでもあります。」 "

ナレ「妻の意見を参考に事務所に意見を伝えた、と明らかにしました。功労功績のあった人が招かれるはずの桜を見る会、安倍事務所が参加希望者をどのように推薦してきたのかを巡っても。」

"宮本徹（共産党衆院議員）「安倍事務所だけではですね、各界の功績功労に関係なく幅広く募る、推薦しているわけではない、募集をしているわけです。」

安倍総理「私はですね幅広く募っているという認識であります、募集しているという認識ではなかった。」

宮本徹「私も日本語を今まで48年間使ってまいりましたけれども募るといのは募集するというのと同じですよ。コピーしてください、知人も友人も誘ってくださいって欠いてあるんですよ、これが募るといことじゃないですか。」

安倍総理「例えば、ですね、まああの新聞などに広告を出してどうぞ、ということではないんだろうと。最終的には内閣官房及び内閣府において鳥跡目を行っているところであろう、と。」 "

"ナレ「安倍総理は最終的には内閣官房、内閣府で取りまとめを行っているとしていますが、地元事務所が参加希望者に送った文書には。」

文書（音声）「この度は桜を見る会へのご参加を賜りありがとうございます。」

ナレ「文書の発送は2月吉日と書かれてあります。」 "

"宮本徹「桜を見る会の招待状が発送されるのは3月の上旬中旬なんですよ、内閣府が取りまとめる前に安倍事務所に申し込んだら、参加は確定しているじゃないですか。」

安倍総理「ご指摘のような文書を発出していたことは事実でございました。事務所の担当者によればですね、回数を重ねる中で推薦すれば招待されるだろうという安易な憶測の元で作業を進めてしまったとのことでありますが、招待プロセスを無視した不適切な表現であり、問題があったと認識をしております。」 "

VTRを受けてスタジオでは以下に朱記したやりとりが繰り広げられた。

"小川彩佳「昨日に引き続き安倍総理、まあ防戦するも追い込まれてなかなか守りきれないところがありましたね。」

星浩「ちょっとほころびが出てきたっていう感じがしましたね、まずその私人である昭恵さんの意見を参考にしたということになっていますが、どういうことかなあと。それから安倍事務所が募集をしたんですけれどもその政府から案内状が、招待状が行く前にこの度はありがとうございます、と」

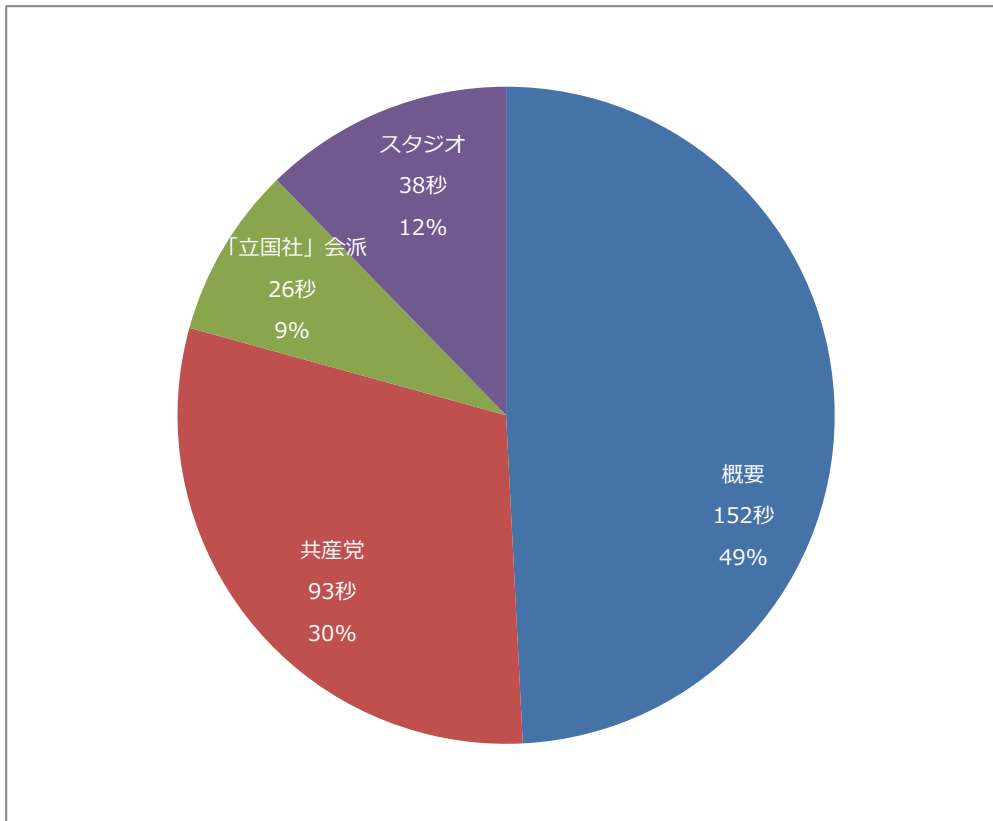
小川彩佳「先に届いちゃう。」

星浩「これもまた変な話で私物化というのはありありですよ、明日は参議院で蓮舫さんたちがまた出ますので、野党はかなり攻勢を強めているという状況ですよ。」

小川彩佳「明日以降に注目ですけども。」 "

このトピックに当てられた時間は309秒で、概要を伝えた場面、国会での共産党議員による質問とそれに対する

る応答の場面、「立国社」会派の議員による質問とそれに対する応答の場面、スタジオでのやり取りに大別され、その時間配分及び比率は以下のとおりであった。



政党、会派ごとに報道ではどの程度質疑が取り上げられているのかについては今後も注視が必要であろうと考える。

・ 棚橋委員長の議事進行：結論→問題あり

小川キャスターの「そうした中、今日の予算委員会では棚橋委員長の疑似運営を巡ってこんな場面がありました。」というコメントを受けて以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。

"川内博史（立憲民主党衆院議員）「きちんと政府としての見解を出してください、と委員長に要請します。」

棚橋泰文（自民党、予算委員長）「何を要請されるんですか。」

川内博史「委員長、こっだけ喋っているのに理解、私のいうことを理解できなければ官房長のいうことは絶対理解できていないでしょ。」

棚橋泰文「川内博史さんに申し上げます。長すぎて理解できません。」 "

VTRを受けて以下に朱記したようなやり取りがスタジオで繰り広げられた。

"小川彩佳「こういった形で野党の要請をはぐらかすような場面があったと。」

星浩「そうですね、二日間委員会を聞きましたけれどもどう見ても公平な采配とは言えませんよね、野党の言葉を遮ったり。自民党の出身なんですけれども、やっぱり委員長というのは国会対行政府という関係もありまして

ね、国会は行政府をチェックするという意味で非常に大事なポストですからもうちょっと公平に、それから議院のい委員会のね全体のまとまり、それから要望をね、これからいろんな資料を出せとかありますからね、そのへんはちゃんと心してやってもらいたいと思いますね。」 "

このトピックに当てられた時間は 78 秒だった。

この VTR では川内博史議員の「委員長、こんだけ喋っているのに理解、私のいうことを理解できなければ官房長のいうことは絶対理解できていないでしょ。」という発言や棚橋泰文議員が「川内博史さんに申し上げます。長すぎて理解できません。」という返答が取り上げられていたが、川内博史議員の発言も「きちんと政府としての見解を出してください、と委員長に要請します。」と「委員長、こんだけ喋っているのに理解、私のいうことを理解できなければ官房長のいうことは絶対理解できていないでしょ。」しか取り上げられていなかった。

正直 VTR を見る限りにおいては川内議員が「政府としての見解を出してください」と要請しているのはわかるが、その「政府としての見解」というのが「何に対しての見解」なのかは全く示されていなかったの、結局のところ、川内議員が政府に対して何を要請しているのかは VTR からはわからなかった。

他方で、棚橋議員の「川内博史さんに申し上げます。長すぎて理解できません」というコメントだが、川内議員も「こんだけ喋っているのに理解、私のいうことを理解できなければ官房長のいうことは絶対理解できていないでしょ。」と発言していることから、本当に川内議員の発言が長かったのだろう、ということが推察される。

他方で、棚橋議員が「長すぎて理解できない」というのは、川内議員の発言が長すぎるがゆえに発散してしまっていて理解できないのか、それとも棚橋議員の理解力や応答の態度に問題があるのか、というのは肝心の「長すぎる川内議員の発言」というのが取り上げられていなかったの、わからなかった。

しかし、スタジオでは小川キャスターが「こういった形で野党の要請をはぐらかすような場面があったと。」とコメントするなど、視聴者には十分な判断材料を与えることなく、一方的な評価を垂れ流していた。

これは放送法第四条一項二号の「政治的に公平であること」に照らした問題のある報道姿勢であると言える。

・春闘：結論→特に問題なし

ナレーションによって「今年の春闘が事実上始まりました。今日の会談で経団連は賃金の引き上げについて業務内容や成果に応じて配分を変えていくべきと主張、これに対し連合は格差の拡大を防ぐため月例賃金の一律引き上げにこだわる姿勢を強調しました。」とのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 22 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

検証者所感

特になし

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年1月29日
出演者：星浩、小川彩佳、山本恵里伽、石井大裕		
検証テーマ：IR 事業、桜を見る会		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス ・IR 事業 ・桜を見る会 ・ゴーン被告元弁護人事務所を捜索 ・K.ブライアント氏墜落死の現場公開 ・選手村公開 ・楽天送料無料の意気込みを語る三木谷社長 ・スポーツ報道 ・【異論反論】 #食べ残しの持ち帰りについて ・天気予報 		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IR 事業：結論→問題あり <p>小川キャスターの「続いて、国会です、今日も安倍総理と野党が直接対決です。」というコメントおよび山本恵里伽「テーマの一つはカジノ、国会で論戦が続いている中、横浜ではカジノ推進派が集まったあるイベントが行われていました。」というコメントを受けて、VTRでは以下に朱記したように取り上げられていた。</p> <p>徳永エリ（国民民主党参院議員）「この汚職事件はですね IR カジノ事業を勧めるにあたって国民の不信感を一層高めることになったんじゃないでしょうか。」</p> <p>ナレ「現職の国会議員が逮捕される汚職事件にまで発展したカジノを含む IR 統合型リゾート事業。」</p> <p>徳永エリ「この事によって総理のお考えというのは変わったんでしょうか、それとも全く変わっていないのでしょうか、お伺いいたします。」</p> <p>安倍総理「カジノ管理委員会や国会でのご議論を十分に踏まえて丁寧に進めてまいります。」</p> <p>徳永エリ「あの、変わっていないということでもよろしいんですか。」</p> <p>安倍総理「あの、国民の皆様のご理解をいただきながら、進めていきたいと考えています。」</p> <p>ナレ「安倍総理はカジノ汚職を受けても事業推進の方針は変わらないとの認識を示しました。政府がすすめる IR 事業には大阪などが誘致に名乗りを上げています。その一つ横浜できょう、今垂イベントが行われました。」</p> <p>村瀬健介（報告）「展示会場の中に入りますとですね、非常に華やかな雰囲気は漂っています、有名なカジノの業者が展示ブースを並べています。」</p> <p>ナレ「ビジネスチャンスと捉える事業者や関連企業 45 社が参加する IR 展です。参加企業からは期待の声が。」</p> <p>徳岡邦夫（京都吉兆総料理長）「日本文化を使ってそういうこと（地域活性）が出来ないか、その一つの形がこの IR だと思う。」</p>		

金丸賀也（恐竜ショーを手掛ける ON-ART）「沢山の人に見てもらおうという意味で（IR は）非常に有効な場所。」
ナレ「展示会にはある特徴が。」

村瀬健介「こちらにいて気がつくのはどの展示ブースにもほとんどギャンブルの気配がないということです。」
ナレ「会場の半分以上がカジノ事業参入を目指す 6 つの会社で占められていますが、カジノを思わせる展示は殆どありません、会場ではダンスやマジックショーの他、生花をアレンジするなど高級感が演出されていました。
IR 参入に意欲を見せる会社は。」

テッド・チャン（ギャラクシーエンターテインメントジャパン COO）「色んな国を検討しているが、日本が一番だと考えている。日本の IR では 3% 以下のカジノしか建設することが許されていないつまり 97% のエリアはカジノ以外の娯楽や会議場、ショービジネスです。」

村瀬健介「3% というのは面積、カジノから得る収益は」

テッド・チャン「シンガポール、マカオ、オーストラリアでは 70%~90% を占める。」

ナレ「僅かな面積で莫大な利益を生み出すカジノ、安倍総理は 2017 年、トランプ大統領と初めての日米首脳会談を行う前にカジノ事業者を含む企業のメンバーと朝食会を設けていました。安倍総理は一昨日の国会でアメリカ側の働きかけについて否定しましたが、今日の国会でも追及が続きました。」 "

"福島みずほ（社民党参院議員）「総理、誰からどういう歓迎するコメントがあったんですか。」

安倍総理「非公開を前提にしておりますので誰がどういう発言をしたかということについては申し上げることは差し控えたいと思いますが。」 "

"ナレ「今回の展示会には安倍総理との会合に参加していたとされる事業者も出展。アメリカでの朝食会にはこの会社の会長が参加していたといえます。」

記者「安倍首相がアメリカに行った際にどんなお話をされたか覚えていますか。」

ジョージ・ダナシェビッチ（ラスベガス・サンズ代表）「何年も前のことです、いろいろな産業のリーダーが参加していたので。」

ナレ「一方、シンガポールの IR 施設を安倍総理が訪問したときのことを語りました。」

ジョージ・ダナシェビッチ「安倍首相の IR 関連政策、目標達成の助けになるように、我々がどのような手法を日本に持ち込むかについて説明した。安倍首相にとって IR のスケールを理解するいい機会だったと思う。」 "

"ナレ「会場の外にはカジノ誘致に反対する人の姿も。」

反対者 A「カジノがなくても成り立つような都市政策をやっていただきたい。」

反対者 B「本質はギャンブルですから、賭博ですから、来られた方からお金を吸い上げてそのお金で子供の教育だとか福祉に当てようというのは本末転倒の考え方。」

反対デモ「カジノはいらない、どこにもいらない。カジノはいらない、どこにもいらない。」

ナレ「誘致に反対するデモも行われました。横浜市はきょう、来年度の当初予算案を発表し IR 誘致の関連費として 4 億円を計上しました。」

林文字（横浜市長）「いろいろな方法で税収を上げてそれをやっぱり還元して循環させていくことが大事なんです、その一つとして IR ということは私は取り入れるものなんだというのが感じています。市民説明会でご説明するがやっぱり不安も多いしご理解も難しいところはありますけれどもそういうふうに今考えております。」 "

VTR に続いて桜を見る会のトピックをはさみ、スタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返され

た。

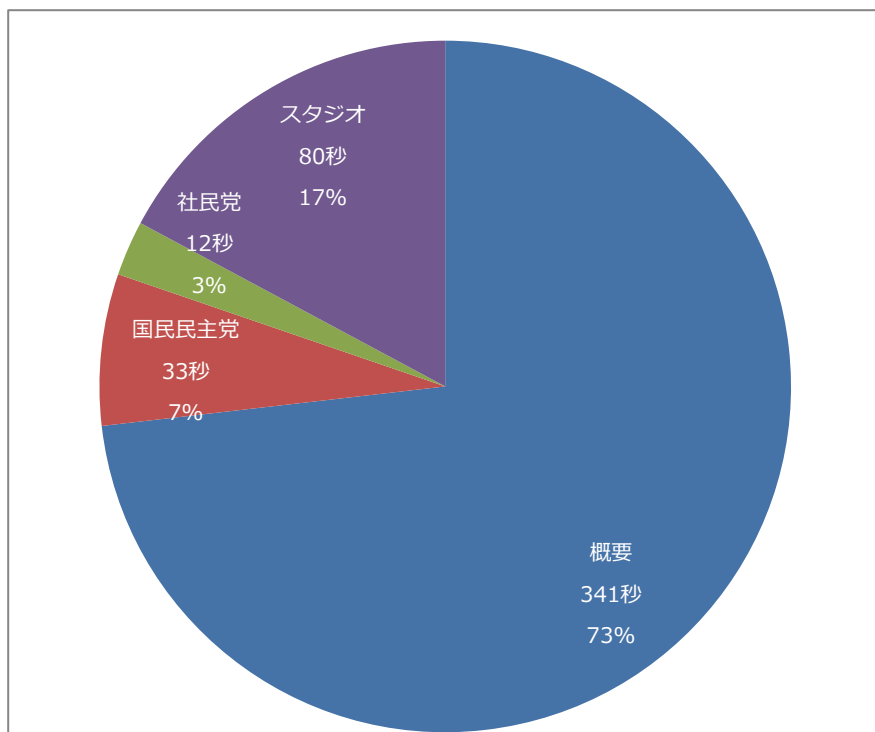
小川彩佳「そして IR についても今日は紛糾しましたけれども考えて見れば今年度の桜を見る会は中止となりましたし、あの大学入試への英語の民間試験導入も見直しとなった、形勢不利かなというふうになってくると舵を切るというこれまでのスタイル。」

星浩「そうですね、意外とスパッと変更するということが続きましたよね。」

小川彩佳「そうですね、なのにまあカジノに関しては賛成する方が少ない、およそ 6 割が世論調査でも進めるべきではないとしているにも関わらず、推進の姿勢は変わらない、これどうしてなのでしょう。」

星浩「私はこれ、2 つ要因があると思っていますね。一つは維新の問題ですね、ええ大阪を拠点としている維新はやっぱりカジノを推進していますし、安倍総理からすると憲法改正の点からも維新をこうつなぎとめておきたいという点がまず 1 つですね、もう一つはですね今回汚職事件に発展しましたけれども、自民党の中にそのカジノ利権について、カジノ業界から合法的、非合法的かどうかは別にしてその献金を受け始めている議員が少なくないんですね、自民党のベテラン議員の中にはカジノってもしかして新しい利権になりつつあるんじゃないかっていう声も出ているくらいで、そういう動きもあるということですので、仮に自民党がですね、利権なんて関係ないんだというのであればいっそのことこのカジノ疑惑というのが解決されるまで凍結するという決断をしてもらいたいと思いますね。」

このトピックに当てられた時間は 466 秒で、概要を伝えた場面、国会での国民民主党による質疑とそれに対する応答、社民党による質疑とそれに対する応答、スタジオでのやり取りに大別され、時間配分及び比率は以下の通りであった。



スタジオで星キャスターが「一つは維新の問題ですね、ええ大阪を拠点としている維新はやっぱりカジノを推進していますし、安倍総理からすると憲法改正の点からも維新をこうつなぎとめておきたいという点がまず 1 つ」

とまで言うておいて、VTR では維新の意見を取り上げた場面はまったくなく、国会での維新の発言も全く取り上げられていなかった。これは流石に取り上げ方として公平性を欠いており、放送法第四条一項二号の「政治的に公平であること」に照らしても問題であるし、放送法第四条一項四号の「意見が対立している問題については、できるだけ多くの角度から論点を明らかにすること」という点に照らしても問題であると言える。

・桜を見る会：結論→放送法違反の可能性あり

小川キャスターの「そして、桜を見る会を巡ってもきょう論戦がありました。昨日は募ったけれども募集したという認識はない、という謎の答弁を行った安倍総理ですが、今日、焦点となったのは、その安倍事務所が参加者を募っていた問題です。総理の答弁、じっくりと聞いてみてください。」とのコメントを受けて以下に朱記したVTR が取り上げられていた。

安倍総理「只今答弁させていただいたとおりでございます。」

ナレ「桜を見る会の招待者をめぐり安倍総理の答弁に飛び交う怒号、今日、議論が紛糾したのは功労功績があった人が招待されるはずの公的行事にマルチ商法で破綻したジャパンライフの元会長が招待されていた問題です。」

蓮舫（立憲民主党副代表）「マルチ商法のジャパンライフの元会長も呼ばれていました。この人達はなんの功労功績者なんですか、総理。」

ナレ「誰が、なぜこの人物を招待したのかについて、これまで政府は個人情報などを理由に説明を拒み続けています、そこで今日蓮舫氏は質問を変えてこう問いかけました。」

"蓮舫「功労功績が説明できない、総理、結果として功労功績がない方を国家行事で慰労してしまったというご認識はおありですか。」

安倍総理「個人に関する情報であるため、招待されたかどうかを含めて従来から回答を差し控えさせていただいているところであります。」

蓮舫「違います、結果として功績がない方を慰労してしまったという総理のご認識はありますか。」

安倍総理「あの、只今答弁させていただいたとおりでございます。」 "

"森ゆうこ（国民民主党参院議員）「認識がないなら無い、あるならある、なんでそんなことも答えられないわけ。」

安倍総理「あの、どういう人物が招待されていたか、いないか、ということ的前提とした上でのご質問にはお答えできないということでございまして、先程申し上げたとおりでございます。」 "

ナレ「マルチ商法の元会長を招待した理由だけではなく、結果として招待されたことの個人的な認識についても答えを拒否する安倍総理。その一方で、自身の事務所が申込書を作って参加者を募集していたことについては桜を見る会にふさわしいと思う人などを幅広く募ったと主張しています。」

安倍総理「ふさわしいという方をですね、幅広くこれは募っているということです。」

ナレ「では、どのようにしてふさわしい人を選んだのでしょうか、安倍事務所が講演会の関係者などに配った申込書にはこんな文言もあります。知人、友人の場合はコピーして申してください。」

"蓮舫「コピーで申し込んだ人を安倍事務所はどうやってふさわしいと判断して内閣官房に提出したんですか。」

安倍総理「安倍事務所がふさわしいと思ってその段階で推薦している。」

蓮舫「ふさわしい確認などの作業をした上で内閣官房に名簿を提出するんですか。」

蓮舫「事務所においてですね、チェックをするといったとそれぞれ限界があるわけでありましてから。」 "

ナレ「結局、ふさわしい人かどうかのチェックに限界があると認めた安倍総理、だとすれば、ふさわしくない人も紛れ込んでいたのでしょうか。誰が招待されていたかについて政府は名簿を廃棄した為わからないと主張。蓮舫氏は安倍事務所が地元で調査すればわかるはずだ、と迫りました。」

"蓮舫「名簿復元の方法はたったひとつなんです、総理、安倍事務所に後援会の全員ひとりひとりに書くにしてください、桜を見る会に行ったか行かないか、誰と言ったか、それだけで名簿って復元できるんですよ、安倍事務所だけがそれをできるんです。調査せよと命じていただけませんか。」

安倍総理「個人情報に関わることでありますから、そうしたことを行う考え方はありません。」

蓮舫「国民は総理の説明に納得していると思われませんか。」

安倍総理「国民の皆様様の認識については私が判断すべきものではないとこのように思います。」 "

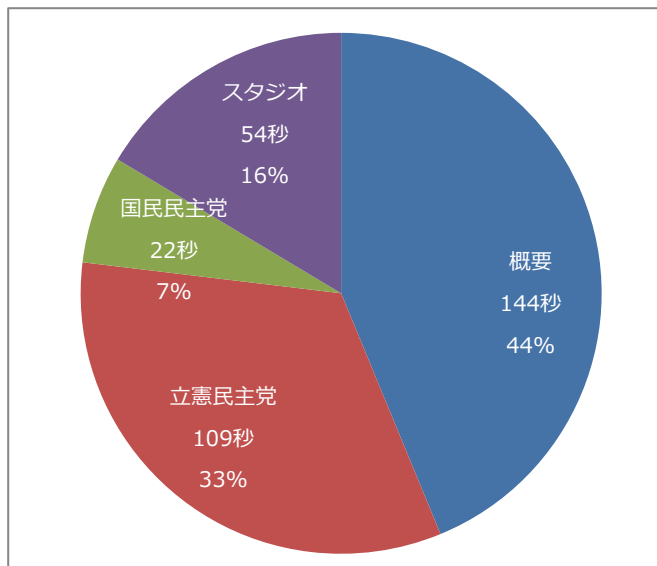
VTRを受けてスタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り返された。

"小川彩佳「はい、今ありました。国民は総理の説明について納得しているかどうかについて、総理は国民の皆様様の認識については私が判断すべきものではないとおっしゃったので、じゃあその国民の認識はどうか、こちら改めて今月の世論調査です7割の方が総理の説明に納得していない、と応えているわけですね、にもかかわらず総理の答弁はこれまで通りですよ。」

星浩「そうですね、こういう認識では納得している人が増えるはずがないですよ、納得する人が増えるとは思えないんですけども、おそらく野党はしばらくこれぞ一とですよ新事実を出して迫ってくると思うんですけども、安倍総理の方はその度にズルズルと釈明に追われるわけですよ、そうするとまた国民の不信感が募るっていうんで納得しない人が増えるというこういう悪循環は続くと思いますね。」

小川彩佳「ええ、答えが無い限りこの問題が続いていくというわけですよ。」 "

このトピックに当てられた時間は329秒で、概要を伝えた場面、立憲民主党議員による質問とそれに対する応答の場面、国民民主党議員による質問とそれに対する応答の場面、スタジオでのやり取りに大別された。時間配分及び比率は以下の通りであった。



維新の会は立憲民主党や国民民主党および党派「立国社」とは異なる路線であるにも関わらず、維新の会からの質疑が最近全く取り上げられていないという点が非常に気になる。

こうした報道姿勢が続くようであれば放送法第四条一項二号の「政治的に公平であること」に反していると判断せざるを得ないだろう。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨
特に問題なし

検証者所感

・ IR 事業

スタジオでは星キャスターが「私はこれ、2つ要因があると思っていますね。一つは維新の問題ですね、ええ大阪を拠点としている維新はやっぱりカジノを推進していますし、安倍総理からすると憲法改正の点からも維新をこうつなぎとめておきたいという点がまず1つですね、もう一つはですね今回汚職事件に発展しましたけれども、自民党の中にそのカジノ利権について、カジノ業界から合法的、非合法的かどうかは別にしてその献金を受け始めている議員が少なくないですね、自民党のベテラン議員の中にはカジノってもしかして新しい利権になりつつあるんじゃないかっていう声も出ているくらいで、そういう動きもあるということですので、仮に自民党がですね、利権なんて関係ないんだというのであればいっそのことこのカジノ疑惑というのが解決されるまで凍結するという決断をしてもらいたいと思いますね。」とコメントしていたが、IRを凍結するという事は確かにIR側の利権とは関係ないということが言えるのかもしれないが、逆にIRと競合する可能性のある既存の公営ギャンブルだとかパチンコ側の利権の温床になるという恐れはないのだろうか。

現実にパチンコ業界から献金を受けている議員は少なくないだろう。

・ 桜を見る会

"小川キャスターは「はい、今ありました。国民は総理の説明について納得しているかどうかについて、総理は国民の皆様の認識については私が判断すべきものではないとおっしゃったので、じゃあその国民の認識はどうか、こちら改めて今月の世論調査です7割の方が総理の説明に納得していない、と応えているわけですね、にもかかわらず総理の答弁はこれまで通りですよ。」とコメントしていたが、そもそも世論はこの桜を見る会にどの程度関心を寄せていて、重要性はどの程度だと考えているのだろうか。

総理の説明に納得できるか出来ないか、という点では納得はできないが、そもそもこの桜を見る会の問題自体に関心がないだとか、桜を見る会の問題は重要だとは思わない、と考えている人々はどれくらいいるのだろうか、気になる場所である。

また小川キャスターは「ええ、答えが無い限りこの問題が続いていくというわけですよ。」ともコメントしていたが、国会では他の問題も議論されているだろうがその中でも連日連夜桜を見る会を取り上げ続けているNEWS23で「この問題が続いていくというわけですよ」とあたかも他人事であるかのようなコメントには白々しさを感じた。「続いていく」のではなく、連日連夜取り上げることで、番組として「続けていっている」という点には無自覚なのだろうか。

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年1月30日
出演者：星浩、小川彩佳、山本絵里伽、石井大裕		
検証テーマ：「桜を見る会」をめぐる諸問題		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス、東京などで新たに感染確認 ・「桜を見る会」をめぐる諸問題 <ul style="list-style-type: none"> ・招待者急増の理由に 2018 年総裁選に向けた地方議員の支持固め？ ・上皇さま、一時意識不明に、その後回復 ・不祥事で謹慎中のロンブー亮さんが復帰会見 ・700 人乗りクルーズ船の乗客に新型肺炎疑い ・東京地検特捜部、ゴーン元会長ら 4 人に逮捕状 ・かんぽ生命不正販売問題、顧客 6 万人分追加調査へ ・スポーツ情報 ・天気予報 		
<p>放送法第 4 条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「桜を見る会」をめぐる諸問題→結論：問題なし <p>小川キャスターの「今日も国会では「桜を見る会」の追及が有りました。安倍総理が問われたのは、「桜を見る会」の招待者が急に増えたその理由です」とのコメントを導入に、以下に朱記した VTR が取り上げられていた。</p> <p>田村智子氏（参院議員、日本共産党）「総理、「桜を見る会」がこれほど問題になったのは何故かと思いませんか」</p> <p>安倍晋三氏（首相）「結果として招待者数が膨れ上がり、予算と支出の乖離が拡大してしまった実態がある」</p> <p>ナレーター「「桜を見る会」の招待者を巡って紛糾した今日の予算委員会」</p> <p>田村氏「桜を見る会の招待者数、総理等の推薦者数、最も多かった年とその人数を示してください」</p> <p>大塚幸寛氏（内閣府官房長）「平成 30 年の 9494 人でありまして、前年と比べ 25%の増でありました」</p> <p>ナレーター「前の年から招待者数が急増した 2018 年の「桜を見る会」、その理由について共産党の田村議員はこう指摘してしました」</p> <p>田村氏「その平成 30 年は 9 月に石破茂議員と安倍総理の一騎打ちとなった総裁選挙がありました。2012 年の総裁選挙では地方党員票では石破氏が安倍総理を上回ったのはわずか 6 県。リベンジを果たすべく 2018 年地方議員を大勢招待されたのでは」</p> <p>ナレーター「田村議員は、「桜を見る会」の招待者数が急増した理由には、総裁選で勝つためだったのではないかと問い質したのです」</p> <p>安倍氏「私が総裁選への出馬を最終的に決断をし、その旨を表明したのは平成 30 年の 8 月でありまして、同年 4 月の「桜を見る会」の段階では総裁選への出馬については全くの白紙だったということでございます」</p> <p>田村氏「この 2018 年の春というのは、森友学園の公文書改ざんが発覚。安倍総理の支持率が落ち込んでいて総</p>		

裁選がピンチだと言われていた。桜を見る会というのは総理によって総理の座に居座り続けるための手段として利用されたとも思えるのですが、いかがでしょうか」

安倍氏「それは全く違います。まず私が地方議員を大切にしているのはそれは事実でありまして、また自民党総裁選挙で勝つのはそう簡単なことではないところございまして、そのご指摘はまったく当たらない」

VTR を受けて、スタジオでは下記に朱記したやり取りが繰り返された。

小川キャスター「今日の予算委員会では、災害対策などを盛り込んだ補正予算が成立しました。その他「桜を見る会」に関連しまして、2018 年の総裁選で勝つために地方議員をたくさん招待したのではないかという追及があったわけですね」

星キャスター「今日のやり取りを聞いて不自然に思ったのは、安倍総理が 18 年の総裁選挙への出馬を正式に決めたのは 8 月だったというのですね、だから 4 月に地方議員をいっぱい呼んだのは総裁選への準備じゃないんだというのですね。しかし、我々もその頃取材していましたが、安倍さんが総裁選に向けて布石を着々と打ってしたのは実は前の年からですね。それは誰の目にも明らかで、形式的にはそうかもしれませんが、実質的には準備を進めていたわけですね。やっぱり今回の「桜を見る会」全体もそうなのですが、やっぱり率直に総裁選に向けてやり過ぎだったと認め、反省するという姿勢が大事なんですね。そういう意味で率直な姿勢が無い限り、この疑惑はなかなか解明できないと思いますね」

このトピックに当てられた時間は 22 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨
特になし

検証者所感

・「桜を見る会」をめぐる諸問題

共産党の田村智子議員は、安倍総理(自民党総裁)が 2018 年の「桜を見る会」について、夏に迫った自民党総裁選に向けた票固めの一環として自治体議員に招待者枠を配分していたのではないかと指摘していたが、仮にこのような意図があったとすれば、野党議員よりも真っ先に自民党関係者、特に前回の総裁選で石破茂氏を支援した議員から批判が噴出して然るべきことであろう。

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年1月31日
出演者：星浩、小川彩佳、山本絵里伽、石井大裕		
検証テーマ：「桜を見る会」をめぐる諸問題、福島第一原発事故の事後処理、イージスアショア配備問題		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新型肺炎、WHO 緊急事態宣言 感染者 1 万人に迫る ・ 「桜を見る会」をめぐる諸問題 <ul style="list-style-type: none"> ・ 前夜祭の収支報告疑惑に新答弁 ・ 福島第一原発事故の事後処理 <ul style="list-style-type: none"> ・ 専門家委員会、処理水の「海洋放出」の利点を強調した報告を発表 ・ 沢尻エリカ被告初公判 ・ 西日本豪雨、ダム不適切放流で遺族が国/自治体を提訴 ・ 東京地裁、JBC 側に亀田 3 兄弟に対し賠償命令 ・ イージスアショア配備問題 <ul style="list-style-type: none"> ・ 佐竹秋田県知事、河野防衛相に対し「配備は認められない」と表明 ・ 客のカードをスマホで撮影し、不正利用 ・ 豪華客船の乗客、新型肺炎は陰性 ・ イギリス、今日 EU 離脱へ ・ スポーツ情報 ・ 天気予報 		
<p>放送法第 4 条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「桜を見る会」をめぐる諸問題→結論：問題なし <p>小川キャスターの「続いては国会です。今日は「桜を見る会」の前夜祭を巡って、安倍総理の新しい答弁がありました」とのコメントを導入に、以下に朱記した VTR が取り上げられていた。</p> <p>ナレーター「追及の矛先は、「桜を見る会」の前日に都内のホテルで行われた前夜祭について、政治資金収支報告書に記載がないことが問題視されていましたが、これまで安倍総理は」</p> <p>安倍晋三氏（首相）「夕食会に関して主催者である安倍晋三後援会としての収支が一切ないものから、政治資金収支報告書への記載は必要ないものと認識しています」</p> <p>ナレーター「参加者は安倍事務所の職員に会費を支払い、その後集金した全ての現金を職員がホテルに手渡したと説明。つまり、差し引き 0 円のため記載する必要がないと主張していました。しかし今日政治資金規正法を所管する総務省は」</p> <p>赤松俊彦氏（総務省選挙部長）「判断基準は当該団体の収支かどうか、収支の結果ゼロになるかどうかについては関係ございません」</p> <p>山井和則氏（衆院議員、「立国社」会派）「今まで安倍総理は収支がプラスマイナスゼロだから記載する必要が無いと仰っていたが、やはり前夜祭も 800 人規模でパーティをする以上は記載すべきなんじゃないですか」</p>		

ナレーター「これについて安倍総理は」

安倍氏「いわば主催者は後援会ではなく、それぞれの参加者本人とホテルとの関係においてお金の支払いと集金
がなされているということでございますので」

ナレーター「主催者は安倍後援会ではないというのです。しかし先週の答弁をもう一度聞いてみると」

安倍氏「夕食会に関して主催者である安倍晋三後援会としての収入」

ナレーター「安倍事務所の案内状にも「主催 あべ晋三後援会」と書かれています」

山井氏「主催は安倍後援会と書いてあるのですね、800人の前夜祭の契約は主催者である安倍後援会が契約した
ということですよね」

安倍氏「夕食会主催は後援会でございますが、契約の主体はそれぞれ個人が支払っている」

山井氏「ありえない答弁しないでください。800の方が一人一人ホテルニューオータニと契約してるわけない
じゃないですか」

安倍氏「法的には明確なんです、ホテルとの契約主体は参加者個人と認識しています」

山井氏「安倍後援会主催の行事なんだから契約主体は安倍事務所に決まっているのです。それを認めると政治資
金収支報告書に不記載だから違法になる。これ公民権停止になりますよ」

ナレーター「「ホテルとの契約は参加者個人である」という安倍総理の主張について専門家は」

岩井奉信氏（日本大学教授）「屁理屈をつけたとしか言いようがない。お金を事務所が集めて最終的にホテルに
払ったとすると収支報告書に記載して出さなきゃならない。総理自らが違法・脱法的なものを示唆したというこ
とで影響は小さくないと思いますね」

このトピックに当てられた時間は 238 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・福島第一原発事故の事後処理→結論：問題なし

小川キャスター「いまも増え続ける放射性物質を含んだ水の問題です」、山本キャスター「こちらは福島第一
原発に設置されている無数のタンクです。事故を起こした原発から出続けている放射性物質を含んだ水を溜めて
いるのですが、2年後には満杯になってしまいます。この水をどう処分するかを巡って今日海に流す利点を強調
した報告をまとめました」との各コメントを導入に、以下に朱記した VTR が取り上げられていた。

ナレーター「東日本大震災によってメルトダウンを起こした福島第一原発、核燃料を冷やし続ける為に大量の水
が必要です。その水は放射性物質に汚染され毎日 170 トン出ています。その汚染水から放射性物質をできるだけ
取り除いたものが処理水。それでもトリチウムなどが含まれています。2022 年には保管タンクが満杯になる見
通しのこの水をどう処分するかを巡って政府の有識者会議は今日その方法に関する報告をまとめました。「海洋
放出の方が確実に実施できる利点がある」トリチウムを含む水は稼働中の原発でも発生し、福島第一原発では事
故前年間 22 兆ベクレルまで海に放出することが認められていました。問題になっている処理水に含まれている
トリチウムは 856 兆ベクレル、事故前の基準値で処分した場合は 33 年掛かる見通しです」

山本委員長「（「海洋放出」が最善策か？という問いに対して、私がこうだというのは差し控えたい。報告書の内
容、メリットデメリットを勘案していただいて政府と関係者の間の議論で決めていただければ」

ナレーター「今日の報告書では、トリチウムから出る放射線は非常に弱く、人体や環境への影響は十分に小さい
とされました。デメリットとしては水産業等への影響を挙げ、特段の配慮が必要としました。政府は今後地元自

治体などから意見を聞いた上で最終的な処分方法を決めます」

このトピックに当てられた時間は 180 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・ イージスアショア配備問題→結論：問題なし

ナレーター「ミサイル迎撃システムイージスアショアの秋田県への配備計画を巡って、佐竹県知事が河野防衛大臣との初めての会談に臨み、佐竹知事は「配備は受け入れられない」とし、河野大臣は「ゼロベースで再調査をしっかり検討したい」と応じました」

このトピックに当てられた時間は 22 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨
特になし

検証者所感

- ・ 福島第一原発事故の事後処理

福島第一原発に発生した処理水の海洋放出を巡って、本日発表された報告書のなかで水産業に対する「特段の配慮」が必要と述べられていたが、地元の漁業従事者が海洋放出に反対している一因には、これまでの消費者向けの風評被害払拭の取り組みが水の泡になってしまうことへの恐れがあるわけで、一電力事業者の判断ではなく国の施策として海洋放出に踏み切るのであれば、漁業従事者を納得させるためにも、関係機関を挙げて水産物の安全性に対する消費者の懸念を払拭するための努力が求められる。